



二  
月

# パストラル尼崎

如  
月

No.95 2020(R2)年1月25日

〔編集・発行〕

パストラル尼崎

尼崎市潮江1丁目10-2

Tel. 06-6493-0521

Fax. 06-6493-0301

発行責任者：池田 広樹

## ◆二月の歳時記◆

### 『二月二十日は、歌舞伎の日』



3代目猿之助

出雲の阿国以来、日本の伝統芸能として継承されている「歌舞伎」・「なかなか敷居の高い歌舞伎ですが、派手な衣装や宙吊りなどで話題になった「スーパードラマ」には、興味を持たれた方も多いのではないのでしょうか？今回、その誕生秘話をご紹介します。

「スーパードラマ」といえば、初演「ヤマトタケル」を演じた3代目猿之助ですが、以前から宙吊りや派手な立ち回りなど、「猿之助歌舞伎」として歌舞伎ファン以外から話題を集めるも、昔からの歌舞伎を知る論客からは、酷評される事も多かったとか。汗

そんな中、猿之助と作家の梅原猛が歌舞伎について話していた中で、『江戸時代にできた古典歌舞伎の美意識や発想、演出法や演技は素晴らしいが、物語は当時の世界観や道徳観による忠君愛国や義理人情的内容で、真に現代人の胸に迫るところが少ない。それに対しテーマ性のある内容を持つ明治以降の新歌舞伎は、近代劇的リアリズムを取り入れたため、歌舞伎本来の魅力であるべき歌（音楽性）と舞（舞踊性）に乏しく楽しくない。両方の長所を兼ね備えた新・新歌舞伎を創造すべきだ』・・・そして梅原猛作の「スーパードラマ」は誕生しました。

今、スーパードラマは、伝統ある歌舞伎の演劇様式を核にしっかり据えつつ、演出家の野田秀樹を迎えたり、人気アニメを題材にするなど、若者からも大人気を博しています。批判を受けながらも革新的な歌舞伎を作り上げた3代目猿之助。多分、阿国さんから、「その時代にあった花を咲かせばよい」と応援されているかもしれない。笑

## 日本屈指の進学校『灘校』



2月11日、パストラル尼崎に「灘校マジカル同好会」の皆さんが来訪！テーブルの上で、華やかなマジックを披露して下さる事になりました。どんな生徒さんが来られるのか、話が通じるのか？と今から不安ではありますが・・・(汗)

この灘校、今では日本屈指の進学校ですが、開校は昭和3年、神戸一中や二中に入学できなかった者が入学していたのだとか。設立にあたっては、あの嘉納治五郎が顧問として参画。ここの校風がまた独特なのです。まず制服が存在しません。また校則もありません。遠足なども現地集合、解散という自由主義。個人主義なので「いじめ」もないのだとか。

その名は全国区ですが、その生徒の殆どが関西出身。麻布中を蹴って入学した関東出身のMさんは、同級生に「お前、訛とんな〜」と言われる始末。(笑)とはいえ、天下の灘校、数学オリンピック日本大会で入賞したK君の言葉が、天才の世界を物語っています。「模範解答である必要はないし最短距離である必要もない。僕は解き方のなかに『物語』を込めたいんです。読んで面白い小説とそうでない小説があるように、解き方にも『面白い』と思わせるものがある。自分がどんな考えの道筋を辿ったかを、皆に示すのが喜びでした。」・・・凡人にはちょっと理解が(汗)

そんな天才児を教える教師の言葉も凄いです。K君の数学の解答をジッと凝視していた教師、ひと呼吸おいて発した言葉は・・・「美しい！」

## 令和元年度

# パストラルシニア大学



パストラルシニア大学も開校5年目。今年度も多彩な講師を迎え充実した内容で開催します。過去の講師陣からその熱心な受講姿勢を絶賛されている皆様。今年も皆勤賞目指して頑張りましょう。

- \* 毎回フロントにお申込み下さい(席に限りがあります)
- \* 当日は、学生証も忘れずに！

### 【第9回パストラルシニア大学】

## 「聞こえの相談(補聴器相談)」

日時:2月21日(金)14:00~

場所:多目的ホール

講師:(株)エヌ・アイ・シー

相談員 奥間 孝美 氏

相談員 西岡 真美 氏



今回の講義は、聴覚の重要性や補聴器のデモンストレーション、また、個別の聴覚測定も併せて行います。(相談は予約制)